

# 1年間の取り組み

富士フィルムは、「Work Style Innovation (WSI)」活動を通じて、女性をはじめ多様な社員一人ひとりが能力を発揮できる企業を目指しています。そのために、社員が自分の強みを身につけ、効率的な働き方で成果を出す風土への変革を推進すべく、以下に取り組みました。

## (1) 働き方の変革

- ① 昨年9月より、所定外労働時間削減に向けた経営メッセージを全社へ発信
- ② 各事業場でWSI委員会を発足し、全職場で生産性向上・業務効率化に向けた活動を展開
- ③ その他、ITツールの活用拡大、プレミアムフライデーの全社導入、定時退社日の徹底、22時以降残業の原則禁止等を実施

## (2) 多様な社員の能力発揮

- ① 女性役職者の計画的な登用・育成
- ② 女性キャリアデザイン研修・上司向け多様性マネジメント研修の実施
- ③ 育休明け社員と上司を対象に「育児と仕事の両立セミナー」の実施

## (3) 支援の充実

- ① 仕事と介護の両立を支援する従業員向けセミナーの実施
- ② 介護支援制度の拡充(対象家族の拡大)  
→ 従業員がライフイベントを乗り越えながら、継続的に最大限の力を発揮して働ける環境を整備

action

activate

active

actual

actuate

平成29年11月7日

富士フィルムホールディングス株式会社

代表取締役社長・COO 助野 健児